

各 施 設 長 殿

心身障害児総合医療療育センター  
所長 小 崎 慶 介 (公印省略)

## 第 52 回 幼児通園療育職員 講習会 開催について

標記の講習会を下記により開催しますので、ご案内いたします。

つきましては、貴施設の職員で受講希望者がおられましたら、ご推薦いただけますようお願いいたします。

### 記

1. 目 的 本講習会は、障害児特に重度・重複障害をもつ幼児を中心に、必要な知識の習得と相互の情報交換等を通して療育内容の向上を図ることを目的とする。さらに「発達障害(自閉症スペクトラムなど)」など情緒・対人関係・行動面での配慮が必要とされる幼児への対応にも触れる。
2. 講習期間 令和2年 1月27日(月)～ 1月31日(金)
3. 講習場所 心身障害児総合医療療育センター 療育研修所
4. 定 員 40名
5. 受講資格 通園療育(障害児通園施設、障害児保育を行っている保育機関等)にたずさわる職員(保育士、児童指導員、心理士等)
6. 受講費 35,200円(1日7,700円で希望日のみ申込み可能)
7. 添付書類 ① 講習会要綱 別紙(1)  
② 講習科目 別紙(2)  
③ 受講申込書 別紙(3)
8. 申込方法 受講申込書を令和元年12月19日(木)までにFAXまたは郵送で送付(先着順に受付、定員になり次第締切)  
送付先：〒173-0037 板橋区小茂根1-1-10  
心身障害児総合医療療育センター 療育研修所  
FAX：03-3959-7648
9. お問い合わせ 心身障害児総合医療療育センター 療育研修所  
電話：03-5965-1136(直通) FAX：03-3959-7648(直通)

## 第52回 幼児通園療育職員 講習会 要綱

1. 講習期間 令和2年1月27日(月)9:10 ~ 1月31日(金)15:20(予定)
2. 講習場所 心身障害児総合医療療育センター 療育研修所  
住所：東京都板橋区小茂根1-1-10  
交通：東京メトロ有楽町線・副都心線  
「小竹向原駅」3番出口より徒歩10分。  
所要時間の目安は羽田空港からは120分、東京駅から60分。  
尚、車、バイクでの通講はご遠慮ください。
3. 定員 40名
4. 講習内容 講習科目、講師名等は 別紙(2)のとおり
5. 経費
  - 1) 受講費 35,200円(消費税3,200円を含む)  
(1日7,700円税込で希望日のみ申込み可能)
  - 2) 宿泊費 1泊 シングル4,950円(税込) ツイン3,630円(税込)  
締切後に送付する「受講承諾書」の合計金額をお振り込みいただきます。  
振込手数料(返金の場合も)の負担は参加者(施設)負担とします。  
**キャンセル(変更)の場合の返金について**  
1月23日(木)までの申し出は返金します。以後は返金しません。
6. 宿泊  
研修所の宿泊室はツインルームで17室、計34名が定員です。  
部屋は基本的にシングルでの使用となります。希望者が18名以上の場合、一部の方がツインでの使用となります。宿泊を希望される場合は申込書の欄に記入して下さい  
(各部屋には風呂・トイレはありません)。なお、講習会最終日の宿泊はできません。
7. 食事  
昼食は、受付時に弁当の注文をお受けします。(1食440円)  
宿泊に関する食事への対応はしておりませんので各自で用意して下さい。ある程度の自炊可能な設備(冷蔵庫・電子レンジ・クッキングヒーター・湯茶等)はあります。
8. その他
  - 1) 受講に際して健康上支障のないこと。
  - 2) 講習会初日1月27日(月)の受付は8時00分より9時10分まで。なお、宿泊される方で、前日1月26日(日)に来所の方は16時~17時までに到着して下さい。17時より宿泊・施設使用に関しての説明をいたします。  
(時間内にお越し頂けないと宿泊できない場合がございます)
  - 3) 実習がありますので、支障のない服装をご用意下さい。更衣室があります。  
※スカートでの実習はご遠慮下さい。
  - 4) 宿泊者携行品：健康保険証、洗面具、タオル、寝衣、スリッパ、ティッシュ。  
(石鹸、シャンプー、ドライヤー、目覚まし時計、洗濯機、乾燥機あり)
  - 5) お分かりにならないことは、下記にお問い合わせ下さい。  
心身障害児総合医療療育センター療育研修所 TEL 03-5965-1136(直通) FAX 03-3959-7648(直通)

## 第52回 幼児通園療育職員 講習会 日程表

令和2年1月27日(月)～1月31日(金)

日時	午 前	午 後
1/27 (月)	9:10～9:20 オリエンテーション 9:20～9:25 開講式 9:30～12:00 (2.5) 通園療育に関わるスタッフの現状と課題 - チーム力を高めるために- 心身障害児総合医療療育センター 通園係長 山田 雄一 心理主任 山形 明子	13:00～13:50 (1) 参加者紹介- 情報交換  14:00～17:00 (3) * 音楽を使った表現活動 こどもの城児童合唱団・混声合唱団 代表 玉川大学 芸術学部 非常勤講師 吉村 温子
1/28 (火)	9:00～12:00 (3) 通園療育における家族支援 心身障害児総合医療療育センター 公認心理師 三浦 幸子	13:00～17:00 (4) 通園療育の展開 - 紹介・討議①- 心身障害児総合医療療育センター 保育主任 伊藤 淳子
1/29 (水)	9:00～10:20 (1.5) 「発達障害」の医学的理解 - 虐待予防の視点を含めて- 心身障害児総合医療療育センター 小児科医長 長瀬 美香  10:30～12:00 (1.5) 「発達障害」への作業療法支援 - 感覚統合的視点を含めて- 心身障害児総合医療療育センター 作業療法科長 奥村 久美	13:00～14:30 (1.5) 「発達障害」特性に配慮した コミュニケーション支援 心身障害児総合医療療育センター 言語聴覚係長 柄田 祈久子  14:40～17:00 (2.5) 「発達障害」特性に配慮した 療育の展開と親支援 心身障害児総合医療療育センター 前 掲 山田 雄一 前 掲 山形 明子
1/30 (木)	9:00～9:50 (1) 通園療育における健康管理 - 看護師の立場から- 心身障害児総合医療療育センター 看護師 伊藤 真理子  10:00～12:00 (2) * 日常生活の援助(感覚適応への配慮 ・手の動作操作) - OTの立場から- 心身障害児総合医療療育センター 作業療法主任 遠原 充浩 作業療法主任 寺林 久美子	13:00～14:50 (2) * 日常生活の援助(姿勢・移動・呼吸管理等) - PTの立場から- 心身障害児総合医療療育センター 理学療法主任 星野 英子 理学療法士 玉置 郁哉  15:00～17:00 (2) 日常生活の援助(コミュニケーションを 中心に) - STの立場から- 言語聴覚士 久津間 祐貴
1/31 (金)	9:00～12:00 (3) 通園療育における健康管理 - 医師の立場から- 外来療育部長 米山 明	13:00～15:00 (2) * 通園療育の展開 - 演習・討議②- 前 掲 山田 雄一・伊藤 淳子 山形 明子  15:10～15:20 修了式

\*は講義及び実習です。

別紙(3)

療育研修所  
第52回 幼児通園療育職員 講習会  
受講申込書

ふりがな 1. 氏名	S・H 年 月 日生, 才男・女
〒 2. 現住所	TEL 携帯
3. 職種及び職位	経験年数( )年
4. 配慮の必要性「車椅子使用」等	
5. 受講日 A) 5日間通して受講する。 B) 1月 27日・28日・29日・30日・31日 の( )日間を受講する。	
6. 研修所宿泊の希望(1部屋2名で使用の場合あり) A) 研修所宿泊希望日 1月 26日・27日・28日・29日・30日 ( )泊 B) 個人で用意するので不要(通講、個人で用意する事を含む)	
7. 今回の講習会参加にあたっての貴方の課題(プログラムも参考にご記入下さい。名簿に記載します)	
8. これまでに当療育研修所の講習会に参加したことがありますか あり・なし あるときは、その講習会名「 ( )年度」 講習会名「 ( )年度」	
9. 請求書・領収書の宛名(無記入は施設名で用意します)	請求書 要・不要

上記の者を受講させたく申し込みます

令和元年 月 日

〒  
施設住所  
電話番号  
Fax 番号  
施設名

施設長名

印

心身障害児総合医療療育センター  
所長 小崎 慶介 殿

(研修所記入) 受付日 受付順位